

目標達成計画

事業所名：グループホーム チロリン村

作成日：令和4年8月10日

市町村受理日：令和4年8月12日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ禍の中では、利用者と外部の人間との接触は、感染を覚悟しなければならない状況下におかれている為、どの程度の対策をすれば良いのかを模索しながらの日常が続いている。	もっと感染後の医療の対策が十分に進んでいなければならないし、施設としては、どんな対応をしても感染覚悟をしながらの対応では、危険が多すぎる。そんな日常生活の中でも、より安全な方法をとって、可能な限り馴染みの関係を続けられるように取り組んでいきたい。	利用者の要望を尊重し、家族や馴染みの人との面会は、ガラス越しに声が伝わるようにしてお互い感染を意識して安全に実施する。又、電話での会話が可能な利用者については定期的に家族と直接話ができるように繋ぎ、少しでも満足感を持ってもらうよう実施する。更に、コロナ禍が治まれば良天では、外で間隔を取っての面談も実施する。	2から3ヶ月
2					
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。